



かつのおじょうあと ちくし しやかたあと

勝尾城跡・筑紫氏館跡

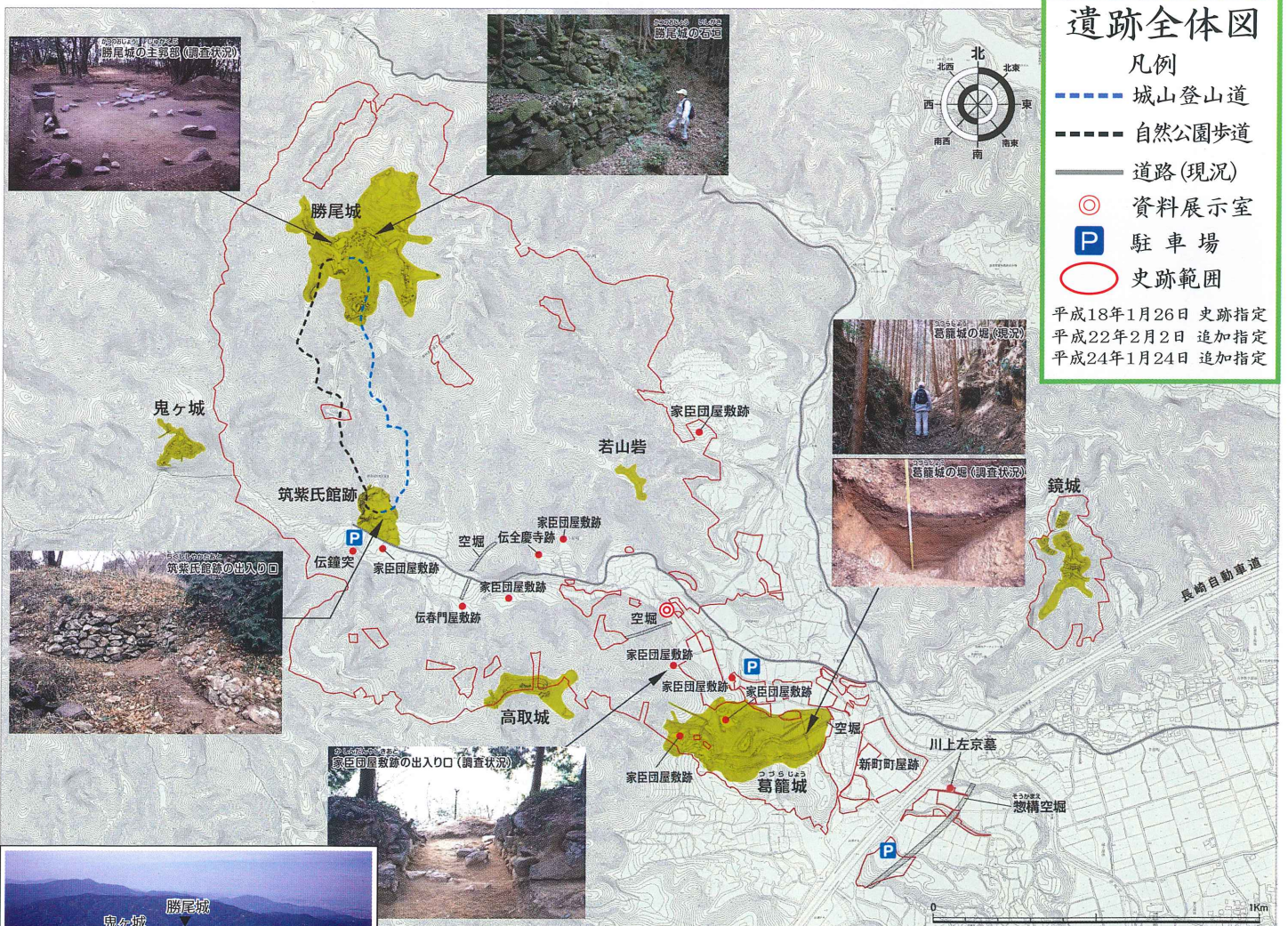
遺跡の概要

勝尾城筑紫氏遺跡は、鳥栖市の北西部に位置する城山山麓一帯を中心に、戦国時代（約400～500年前）にかけて、鳥栖市・三養基郡・福岡県小郡市・筑紫野市・那珂川町一帯を本拠とした戦国武将の筑紫氏の城下町跡です。城下町の規模は東西約2.5km、南北約2kmになります。

本城の勝尾城を中心に周囲の山の尾根には、葛籠城、高取城、鬼ヶ城、鏡城、若山砦の支城、麓には城主の館、屋敷、町屋、巨大な堀や土塁、石垣などが現在も良く残っています。

筑紫氏について

筑紫氏の出自についてはさまざまな説があり、主なものは少弐氏の一族からでたもの、筑紫野市原田にある筑紫神社の神主とするものがあります。いずれにしても名字から筑紫野市一帯を有力な拠点としていた一族で、筑紫満門の代には鳥栖地方を本拠地としていたと思われます。



若山砦以外の城郭縄張図は、宮武正登作図（「佐賀県の中近世城館」第2集 佐賀県教育委員会）を使用。



勝尾城筑紫氏遺跡遠景 (南上空から)

◎筑紫氏館跡への行き方

J R鳥栖駅から車で約20分

J R新鳥栖駅から車で約15分

●バスの場合 鳥栖駅発河内行き 東橋下車 東橋より徒歩約40分 (片道)

ご案内

鳥栖市イメージキャラクター「とっとちゃん」 戦国バージョン

勝尾城

江戸時代に編さんされた「九州治乱記」によると、勝尾城は応永30年（1423）、九州探題^{きゅうしゅうたんだいしぶかわよしとし}渋川義俊によって築かれたとされています。その後、明応6年（1497）頃に筑紫満門^{ちくしみつかど}が入城し、天正14年（1586）九州制覇を目指す島津氏の攻撃によって落城するまでのおよそ5代90年間、筑紫氏（満門・秀門・正門・惟門・広門^{ひろかど}）は勝尾城を本城として東肥前を中心に筑前・筑後にまで勢力を振ります。

城の基本構成は、谷を内に取り込みあたかも鳥が翼を拡げるかのように、曲輪^{くるわ}が配されており、主郭^{しゅかく}を中心に大きく3か所の曲輪が連結され、それぞれの曲輪には土塁^{どるい}、石垣、空堀などの遺構がよく残っています。

勝尾城全体図

----- 見学ルート（推奨）



◎用語解説

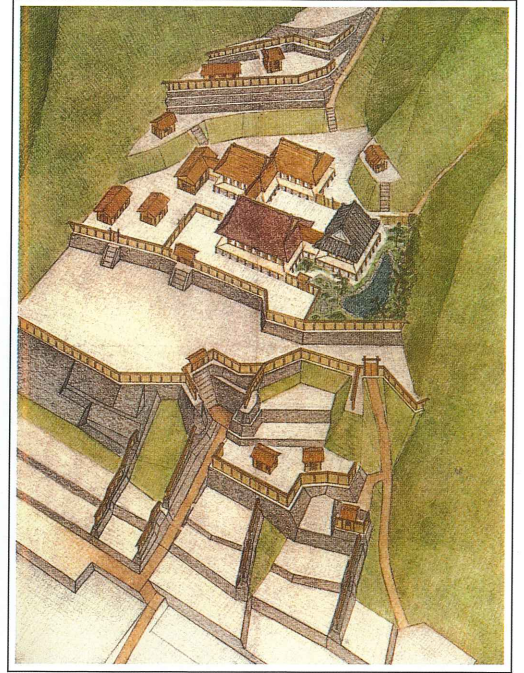
- 曲輪（くるわ）：軍事・政治的な意図をもって作られた平坦地。
- 土塁（どるい）：防御のための土手。
- 虎口（こぐち）：城の出入り口。
- 堀切（ほりきり）：屋根を遮断した空堀。
- 畝状空堀（うねじょううたてぼり）：斜面に連続して作られた堀。
- 主郭（しゅかく）：城の中核となる曲輪。本丸ともいう。
- 主殿（しゅでん）：城主の日常生活や接待の中心となった建物。
- 会所（かいしょ）：会合や遊興などに用いられた建物。

筑紫氏館跡

館跡は勝尾城の南麓にあります。城山登山道入口の石段を登ったところの南北約50m、東西約80mの平場が館の主要部にあたります。ここは筑紫氏の領地支配の中心となる政治の場で、主殿や会所などにあたるような建物があったと考えられています。現在、館の南東部には、石積みで造られた虎口や平場（屋敷地）が確認されています。また、近年の発掘調査では瓦、硯、小柄、明銭、土鈴、漆塗りの椀、輸入陶磁器などの多種にわたる遺物が出土しています。

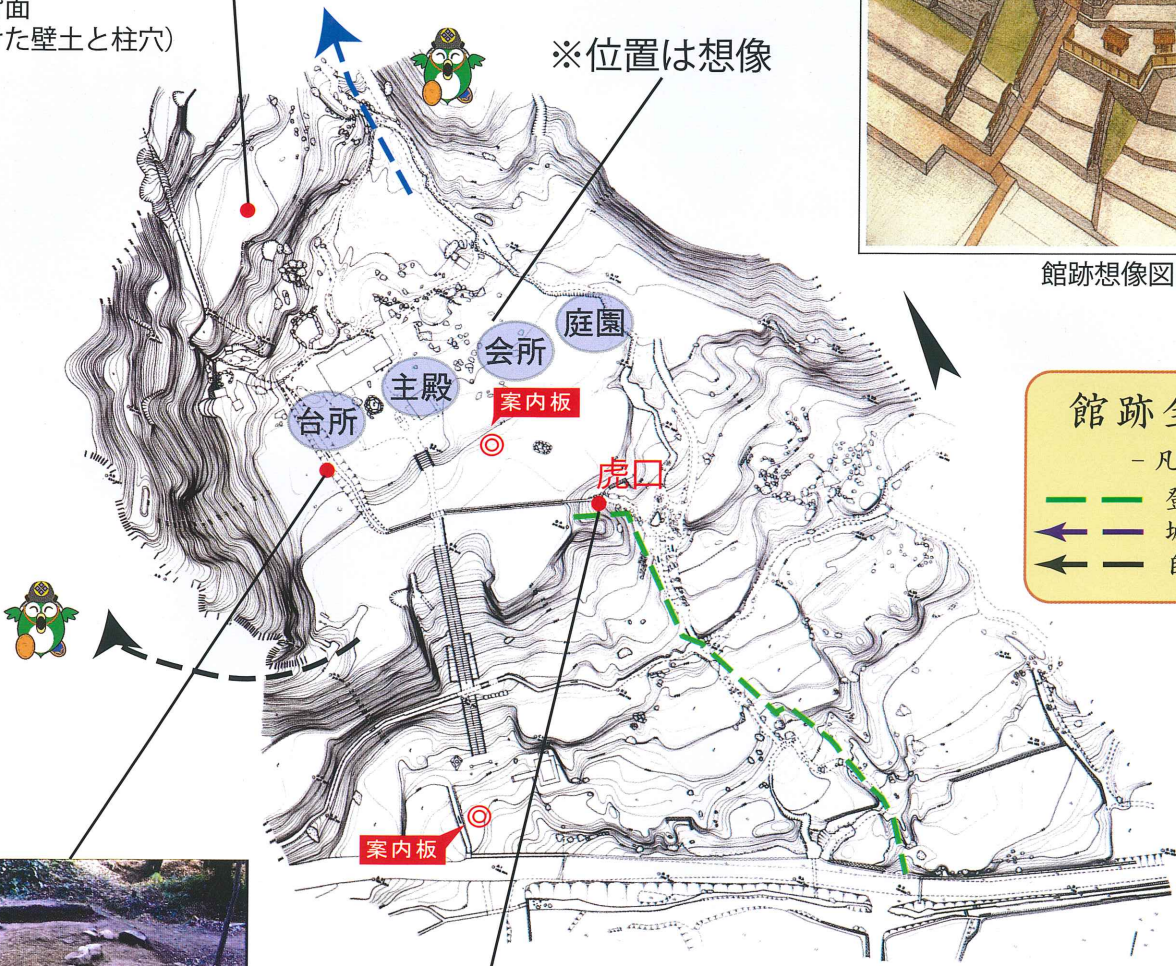


館跡背面
(焼けた壁土と柱穴)



館跡想像図

※位置は想像



館跡全体図

- 凡例 -

- 登城道 (Ascent path)
- 城山登山道 (Castle Mountain Ascent path)
- 自然公園歩道 (Natural Park Path)

0 40m



石列



館跡正面入口 (虎口)

勝尾城筑紫氏遺跡については、「鳥栖市誌」第3巻第4編に詳細が記述されています。(教育委員会、各書店で販売しています。)

推奨ルート（2時間コース）

※あくまでも登山にかかる時間です。
遺跡の見学によっては、時間が変わります。

筑紫氏館跡 → 大手曲輪（40分） →
主郭（20分） → (伝)ニノ丸（10分）
→ 筑紫氏館跡（50分）



曲輪（副郭）

勝尾城跡

主郭部

(伝)ニノ丸

大手曲輪



(伝)ニノ丸 柵形虎口



大手曲輪の通路と石垣



城山登山道入回



勝尾城筑紫氏遺跡

筑紫氏館跡

P

0 200 400m



鳥栖の文化財の情報はこちらへ
(公式スマートフォンサイト)

市内の文化財の紹介をはじめ、
公開日や見学会、イベントなど
の情報を発信しています。

平成27年3月
鳥栖市教育委員会
TEL (0942) 85-3695

ホームページ
<http://www.city.tosu.lg.jp/1342.htm>